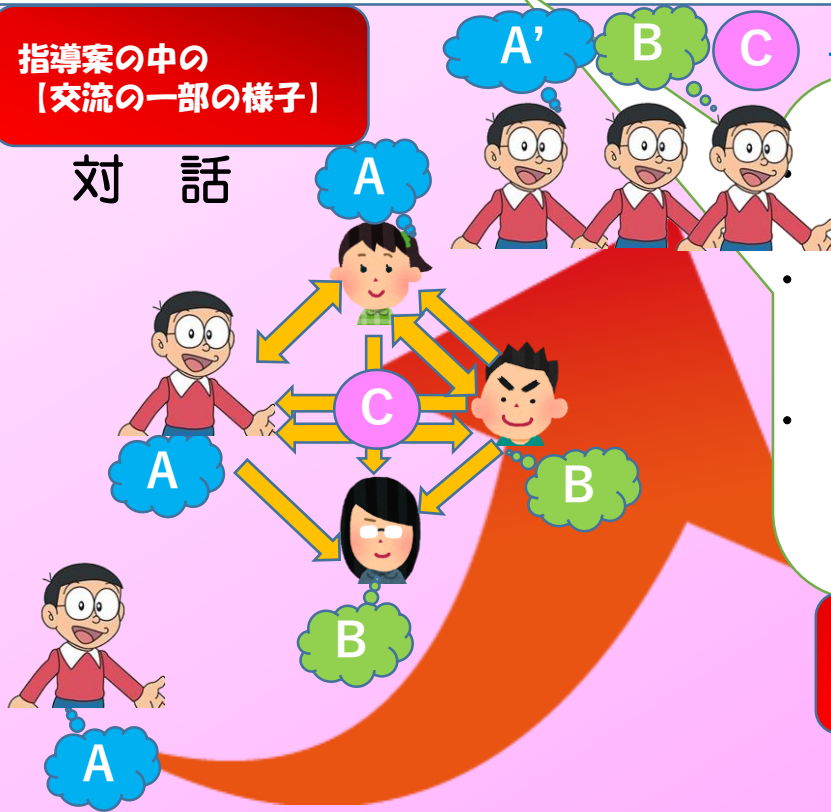


「対話的な学び」を生かす (永山小の研修)

1時間→単元のゴール!

指導案の中の
【交流の一部の様子】

対話



指導案の中の
【目指す本時のゴール
（「児童の振り返り」例）】

思考力・判断力・表現力

例：「読むこと」の学習過程

- ① 構造と内容の把握
- ② 精査・解釈
- ③ 考えの形成
- ④ 共有

知識・技能

対話的な学び
の力を高める

+

対話って楽しい!

学年グループごとにテーマ

国語科で身に付ける「資質・能力」

- 理解→使う
- 「伝え合う力」を付ける／思考の仕方が分かる／言語感覚／想像力UP!
- 国語っておもしろい! 大切だ! を実感

知識・技能

- 言葉の働きや役割に関する理解
- 言葉の特徴やきまりに関する理解と使い分け
 - ・書き言葉（文字）、話し言葉、言葉の位相（方言、敬語等）
 - ・語、語句、語彙
 - ・文の成分、文の構成
 - ・文章の構造（文と文の関係、段落、段落と文章の関係）など
- 言葉の使い方に関する理解と使い分け
 - ・話し方、書き方、表現の工夫
 - ・聞き方、読み方、音読・朗読の仕方
 - ・話合いの仕方
- 書写に関する知識・技能
- 伝統的な言語文化に関する理解
- 文章の種類に関する理解
- 情報活用に関する知識・技能

思考力・表現力等

- 国語で理解したり表現したりするための力
- 【創造的・論理的思考の側面】
- 情報を多面的・多角的に精査し構造化する力
 - ・推論及び既有知識・経験による内容の補足、精緻化
 - ・論理（情報と情報の関係性：共通－相違、原因－結果、具体－抽象等）の吟味・構築
 - ・妥当性、信頼性等の吟味
 - 構成・表現形式を評価する力
- 【感性・情緒の側面】
- 言葉によって感じたり想像したりする力、感情や想像を言葉にする力
 - 構成・表現形式を評価する力
- 【他者とのコミュニケーションの側面】
- 言葉を通じて伝え合う力
 - ・相手との関係や目的、場面、文脈、状況等の理解
 - ・自分の意思や主張の伝達
 - ・相手の心の想像、意図や感情の読み取り
 - 構成・表現形式を評価する力
- ≪考えの形成・深化≫
- 考えを形成し深める力（個人または集団として）
 - ・情報を編集・操作する力
 - ・新しい情報を、既に持っている知識や経験、感情に統合し構造化する力
 - ・新しい問いや仮説を立てるなど、既に持っている考えの構造を転換する力

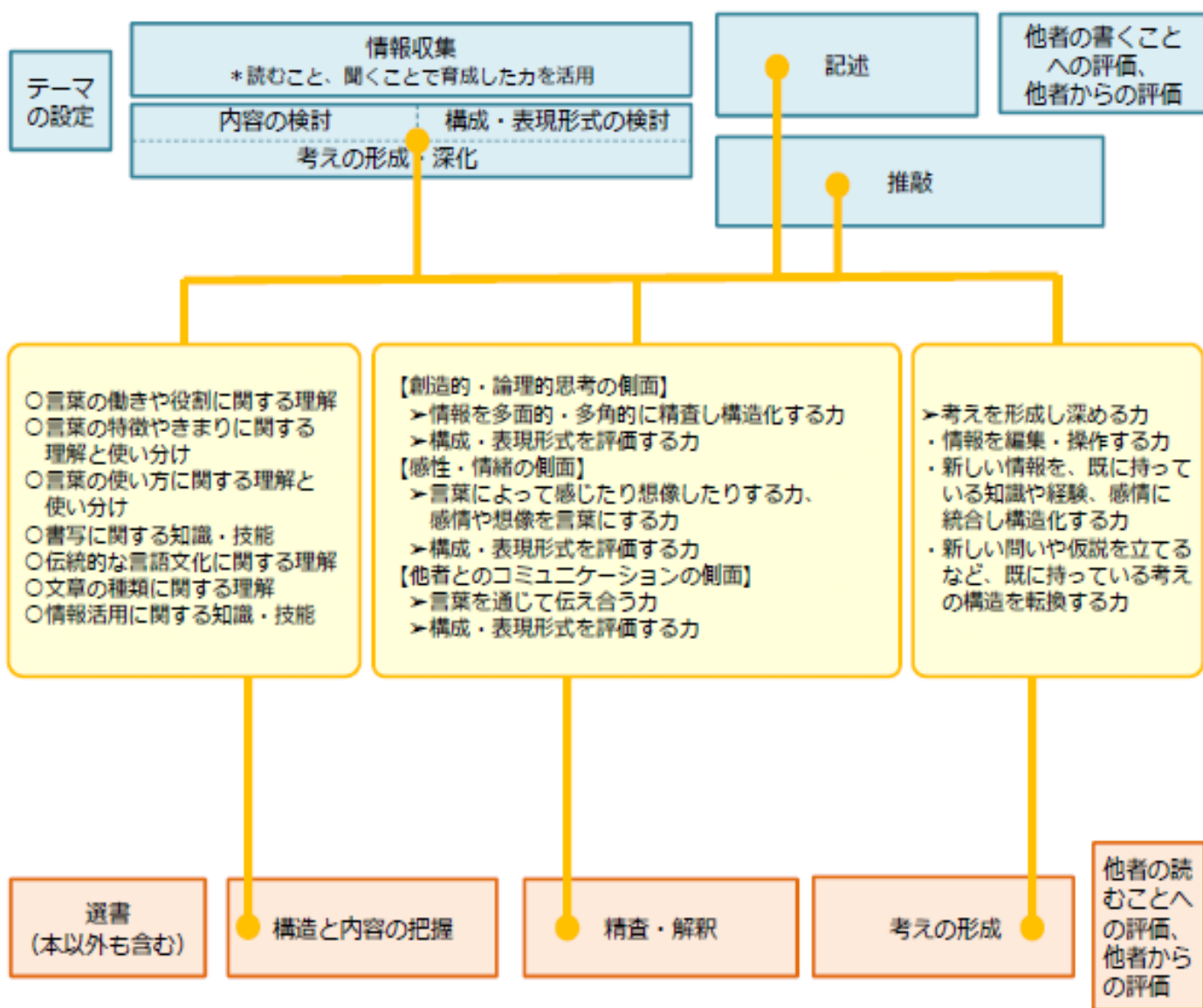
学びに向かう力・人間性等

- ・言葉が持つ曖昧性や、表現による受け取り方の違いを認識した上で、言葉が持つ力を信頼し、言葉によって困難を克服し、言葉を通して社会や文化を創造しようとする態度
- ・言葉を通じて、自分のものの見方や考え方を広げ深めようとするとともに、考えを伝え合うことで、集団としての考えを発展・深化させようとする態度
- ・様々な事象に触れたり体験したりして感じたことを言葉にすることで自覚するとともに、それらの言葉を互いに交流させることを通して、心を豊かにしようとする態度
- ・言葉を通じて積極的に人や社会と関わり、自己を表現し、他者の心と共感するなど互いの存在についての理解を深め、尊重しようとする態度
- ・我が国の言語文化を享受し、生活や社会の中で活用し、継承・発展させようとする態度
- ・自ら進んで読書をし、本の世界を想像したり味わったりするとともに、読書を通して様々な世界に触れ、これを擬似的に体験したり知識を獲得したり新しい考えに出会ったりするなどして、人生を豊かにしようとする態度

書くこと

読むこと

学習目的の理解（見通し）



自分の学習に対する考察（振り返り）

次の学習活動（話すこと・聞くこと・書くこと・読むこと）への活用

拡散型

- ①考えを広げる・増やす
- ②多様な意見に触れ合う
- ③共通点や相違点を確認め合う

収束型

- ①多くの情報を分類，整理する
- ②考えをいくつかにまとめる（1つ、1位～3位 等）
- ③新たな考えを生み出す

構造と内容の把握

①②場面の様子や登場人物の行動／③④気持ち／⑤⑥相互関係や心情

ごんは、「いたずらが好きな小ぎつね」→ 寂しかったのかな。

収束型

精査・解釈

①②登場人物の行動を具体的に想像／③④気持ちや変化や性格，情景
⑤⑥人物像や物語などの全体像

ごんは、「ひとりぼっちの兵十」を見て自分と同じだと気付いた
→ 償いの気持ちが強くなった！

収束型

考えの形成

①② 感想／③④考え／⑤⑥自分の考えをまとめる

共有

①② 感じたことや分かったことを共有
③④ 一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く
⑤⑥ 自分の考えを広げる

拡散型

題材の設定、情報の収集、内容の検討

①②経験・想像／③④相手を意識／⑤⑥目的や意図に応じて、感じたこと・考えたこと

①②集める・確かめる／③④比較・分類／⑤⑥分類・関係づけ

拡散型 → 収束型

構成の検討

①②事柄の順序に沿って／③④書く内容の中心を明確に・段落段落相互の関係
／⑤⑥筋道の通った文章

収束型

考えの形成、記述

- ①② 語と語や文の続き方に注意、内容のまとめ
- ③④ 理由や事例との関係を明確に
- ⑤⑥ 簡単&詳しく、事実と感想、意見とを区別、引用、図表やグラフの活用

収束型

推敲

共有

- ①②③④ 書こうとしたことが明確？
- ⑤⑥ 文章全体の構成や展開が明確？

拡散型 → 収束型